

令和8年9月16日(水) 栄養部会研修アンケート結果（回答者 22 名）

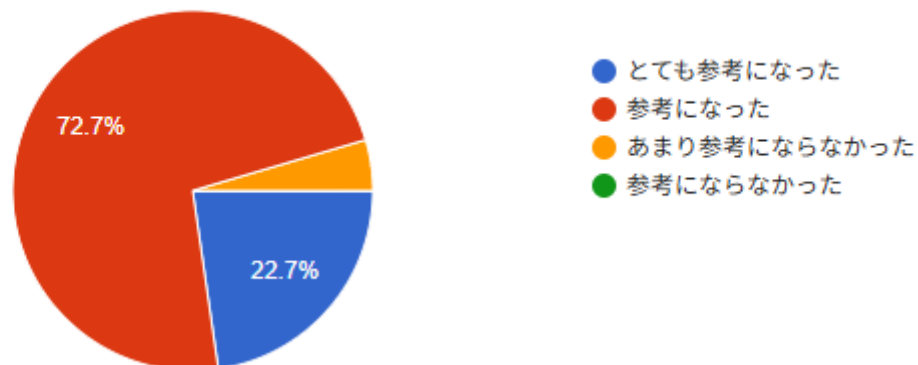
ご講演内容：

株式会社大塚製薬工場 メディカルフーズ事業部

「水分管理について 経腸栄養の水分管理・ONS の種類と活用法」

質問1：本日の講演は参考になりましたか？

22 件の回答



→とても参考になった 22.7%（5 名）、 参考になった 72.7%（16 名）、あまり参考にならなかった 4.5%（1 名）の結果。

質問 2：参考になった理由・感想などをご記入ください

- * 経腸栄養剤や ONS について、基本的な知識から製品ごとの特徴・成分・適応まで改めて学ぶことができた。
- * 食品扱いの栄養補助食品と医薬品の栄養剤の違いを理解でき、対象者に合わせた補助栄養の選定や使用方法を考える際の参考になった。
- * 普段あまり経管栄養を扱わない施設の職員にとっても、経管栄養の基本やトラブル、栄養剤の選択肢について知識を深める機会となった。
- * OS-1 について、適正な使用方法やラインナップ、パウダータイプなど新しい情報を知ることができ、施設での備蓄や活用についても興味を持った。
- * ハイネーゲルなど、これまで詳しく知らなかった製品の特徴や利点を知ることができた。
- * パンフレットだけでは分かりにくい、実際の製品の特徴や活用方法について具体的に知ることができた。
- * 脱水症や経口補水液についても改めて学ぶことができ、適正利用について理解を深めることができた。
- * 既存の知識を再確認するとともに、曖昧だった知識を更新する機会になった。
- * 新製品を含めた製品紹介を通して、今後の栄養管理における選択肢を広げるきっかけとなった。

質問 3：本日の講演での新たな学びや、今後の業務で活用できる内容をご記入ください

経腸栄養剤や ONS、経口補水液について、基本的な知識から製品ごとの特徴や選択方法まで幅広く学ぶことができた。普段あまり経管栄養剤を扱わない施設でも、栄養剤の違いや適した対象者、経管栄養時のトラブルなどを改めて学ぶ機会となり、知識の再確認・更新につながった。また、OS-1 のラインナップやパウダータイプ、ハイネーゲルなど、これまで詳しく知らなかった製品についても知ることができ、今後の補助栄養や脱水対策における選択肢を広げる参考になった。特に、パンフレットだけでは分かりにくい実際の製品情報や活用方法について具体的に聞いた点が好評だった。今後は、経口補水液を導入している施設の実践例や、経管栄養におけるトラブル対応についても学びたいという意見があった。

質問 4：現場で困っていることや、今後の研修内容で学びたいことはありますか？

加算・制度関連

- * 栄養関連加算、栄養マネジメント加算の実際
- * 加算改定のポイントや、改定に向けた準備・対応方法

栄養管理・実践

- * 浮腫のある方への栄養管理と具体的な事例
- * 認知症で食事が進まない方への対応方法
- * ミキサー食のエネルギーアップ方法

* GLIM 基準を導入している施設の実践事例

ミールラウンド・アセスメント

* ミールラウンド時に見るべき観察項目

* 利用者から効果的に情報を得るための声かけ・コミュニケーション方法

* 毎月の体重測定など、現場での具体的な「やり方」

災害・施設での実践

* 災害時における各施設の対応方法や備蓄・栄養管理の実例

管理栄養士のスキルアップ

* ミールラウンドや栄養ケアに活かせる、管理栄養士以外の資格・専門知識についての紹介やレクチャー

以上